AFN Listening Lab Lesson 01 ― 案内・ワークシート

Halloween Safety ― ハロウィンの安全（Misawa Radio Report / AFN Misawa）
対象：中3〜高校生（A2〜B1）　／　学習目安：20〜25分　／　音声：約60秒

このレッスンについて
米軍三沢基地のラジオ「Misawa Radio Report」の本物の英語放送を聞く、リスニング教材です。テーマは**ハロウィンの安全**。トリック・オア・トリートに出かける子どもたちへの呼びかけを聞き取ります。
音声はこのPDFには入っていません。音声つきレッスン（HTML教材）をブラウザで開いて聞きながら、このワークシートに書き込んで学習します。問題・解説はすべて作者（江戸紫浩）の自作です。

学習の流れ（HTML教材の6つのステップ）

① **音声を聞こう**（速度変更・区間リピートつき）→ ② **内容理解チェック**（3問）→ ③ **ディクテーション**（3問・文の再生ボタンつき）→ ④ **文ごとに聞こう**（英文と訳を見ながら1文ずつ）→ ⑤ **表現を使ってみよう**（look out for one another）→ ⑥ **単語・文法・表現・文化・歴史**。最後に「学習記録」で点数が自動で記録されます（記録は使ったブラウザの中に保存されます）。

音声レッスンへのアクセス

右のQRコード、または次のリンクから開けます。

教材（HTML・音声つき）：
https://drive.google.com/file/d/1jljDf0lzu8fhDI3vcbxyYbk2qAZL2fby/view?usp=sharing

解説記事（note）：「米軍三沢基地のラジオで英語を学ぶ① ハロウィンの安全」
https://note.com/edomurasakihiro/n/n6c1e9db79e9c

スマホでリンクを開いただけではプレビュー表示になり、問題文やボタンが表示されません。リンクをタップ → 右上の「⋮」→「アプリで開く」→「Chrome」の順に開いてください。パソコンでは、ダウンロードしたファイルをブラウザで開けばそのまま使えます。音声（MP3）はHTMLファイルに内蔵されているので、ダウンロードすればオフラインでも動きます。

このPDFの使い方

印刷して、HTML教材で音声を聞きながら書き込むワークシートです。②内容理解と③ディクテーションの問題はHTML教材と同じものです。答えと解説は、このPDFの**最後のページ**にあります。全部終わってから、自分で丸つけと ふりかえり をしましょう。

出典・クレジット
教材出典：DVIDS公開音声「Misawa Air Base Halloween 2026」（AFN Misawa、Stephanie Contreras 二等兵曹、2026年10月22日、Audio ID 94438）
https://www.dvidshub.net/audio/94438/misawa-air-base-halloween-2026
音声は、米国政府のパブリックドメイン素材です（DVIDS経由で公開）。聞き取り問題・ディクテーション・解説・このワークシートは、江戸紫浩の自作です。
The appearance of U.S. Department of War (DoW) visual information does not imply or constitute DoW endorsement.

＿＿年　＿＿組　番号＿＿＿＿　名前＿＿＿＿＿＿＿＿

ワークシート ― Lesson 01 Halloween Safety

HTML教材で音声を聞きながら解きましょう。区間リピートや文ごとの再生ボタンを使うと、聞き取りやすくなります。

A　内容理解チェック（HTML教材 ② と同じ問題）

放送を聞いて、正しいものを1つ選んで ○ をつけよう。

1. 基地内のトリック・オア・トリートはいつ行われますか？
   ア　10月30日（金）
   イ　10月31日（土）
   ウ　11月1日（日）

💡 ヒント：日付と曜日の言い方に注目しよう。

2. 暗い中で子どもが見えやすくするために勧められているのは？
   ア　反射ベルトや光るスティックを使う
   イ　黒い服を着る
   ウ　道路の真ん中を歩く

💡 ヒント：bright、reflective という言葉が出てくるよ。

3. お菓子を食べる前にすべきことは？
   ア　友だちと交換する
   イ　包装が破損・開封されていないか点検する
   ウ　その場で全部食べる

💡 ヒント：inspect という単語がキーワードだよ。

B　ディクテーション（HTML教材 ③ と同じ問題）

文を聞いて、空欄に入る単語を1語、英語で書こう。

1. Halloween is just around the _____ .

2. Make sure children wear bright or _____ clothing.

3. Avoid eating anything that looks _____ .

C　文ごとに聞こう ― 大事な文の穴埋め（HTML教材 ④）

放送の文を聞いて、空欄に入る語句を書こう。

1. Parents should _____ younger children.（保護者は小さい子どもに付き添うべきだ）

2. Stick to _____ whenever possible.（できるだけ歩道を歩こう）

3. Drivers are also reminded to _____ and watch for children.（ドライバーは速度を落とすよう呼びかけられている）

____年　____組　番号_____　名前_____

D　表現を使ってみよう（HTML教材 ⑤）

look out for one another は「お互いに気をつけ合う、見守り合う」という表現です。安全を呼びかける場面でよく使われます。もう一つの表現 **just around the corner** は「（時期が）間近に迫って」という意味です。

1. 例にならって、自分の生活に合う文を作って書こう。
例：Look out for your little brother.（弟のことを見ていてあげて）／ Please look out for younger students.（下級生に気をつけてあげてください）

Look out for _____ .
Please look out for _____ .

2. just around the corner を使って、「もうすぐ〜だ」の文を書こう。（例：The school festival is just around the corner.）

E　単語チェック（HTML教材 ⑥ から）

英語と意味を、線で結ぼう。

1. reflective	ア　懐中電灯
2. glow stick	イ　歩道
3. flashlight	ウ　光を反射する
4. accompany	エ　点検する、念入りに調べる
5. sidewalk	オ　光るスティック（ケミカルライト）
6. inspect	カ　付き添う、同行する

全部終わったら、次のページで答え合わせをしよう。

____年　____組　番号 _____　名前 _____

答えと解説 ― 自分で丸つけをしよう

全部終わってから見るページだよ。まちがえたところは、解説を読んで赤で直しておこう。

A　内容理解チェック

1. **イ　10月31日（土）** ― taking place Saturday, October 31st と言っています。

2. **ア　反射ベルトや光るスティックを使う** ― reflective clothing、glow sticks、reflective belts が挙げられています。

3. **イ　包装が破損・開封されていないか点検する** ― inspect candy for damaged or opened packaging と言っています。

B　ディクテーション

1. **corner** ― Halloween is just around the corner.（ハロウィンはもう間近です）just around the corner は「間近に迫って」。

2. **reflective** ― Make sure children wear bright or reflective clothing.（子どもには明るい色や反射素材の服を必ず着せてください）reflective は「光を反射する」。

3. **suspicious** ― Avoid eating anything that looks suspicious.（怪しく見えるものは食べないように）suspicious は「怪しい、不審な」。

C　文ごとに聞こう ― 穴埋め

1. **accompany**（付き添う、同行する）― should は「〜すべきだ」という助言の助動詞だよ。

2. **sidewalks**（歩道）― Stick to sidewalks. は命令形の呼びかけ。whenever possible は「できるだけ」。

3. **slow down**（速度を落とす）― 住宅街（residential areas）では、ドライバーも子どもに注意するよう呼びかけられています。

D　表現を使ってみよう

自由に書く問題だから、決まった答えはないよ。見直しのポイント：look out for のあとに「気をつける相手（人）」が来ているか、文の終わりに . があるか、自分でチェックしよう。例：Look out for your little brother. / Please look out for younger students. / The school trip is just around the corner.

E　単語チェック

1. reflective → **ウ　光を反射する**　／　2. glow stick → **オ　光るスティック**　／　3. flashlight → **ア　懐中電灯**　／　4. accompany → **カ　付き添う、同行する**　／　5. sidewalk → **イ　歩道**　／　6. inspect → **エ　点検する、念入りに調べる**

ふりかえり

パートごとに、正解した数を書いて、自分の評価に ○ をつけよう。評価の目安：◎＝全部正解、○＝7割以上、△＝4割以上、x＝4割未満。

パート	正解した数	自分の評価（○でかこもう）
A　内容理解チェック	____ / 3	◎　○　△　x
B　ディクテーション	____ / 3	◎　○　△　x
C　文ごとに聞こう（穴埋め）	____ / 3	◎　○　△　x
E　単語チェック	____ / 6	◎　○　△　x
総合（Dをのぞく15問）	**____ / 15**	◎　○　△　x

HTML教材の「学習記録」にも、内容理解とディクテーションの点数が自動で残ります。

教材出典：DVIDS公開音声「Misawa Air Base Halloween 2026」（AFN Misawa、Stephanie Contreras 二等兵曹、2026年10月22日、Audio ID 94438）。音声は米国政府のパブリックドメイン素材です。
The appearance of U.S. Department of War (DoW) visual information does not imply or constitute DoW endorsement.
AFN Listening Lab Lesson 01 案内・ワークシート（問題・解説は江戸紫浩の自作）

____年　____組　番号 _____　名前 _____